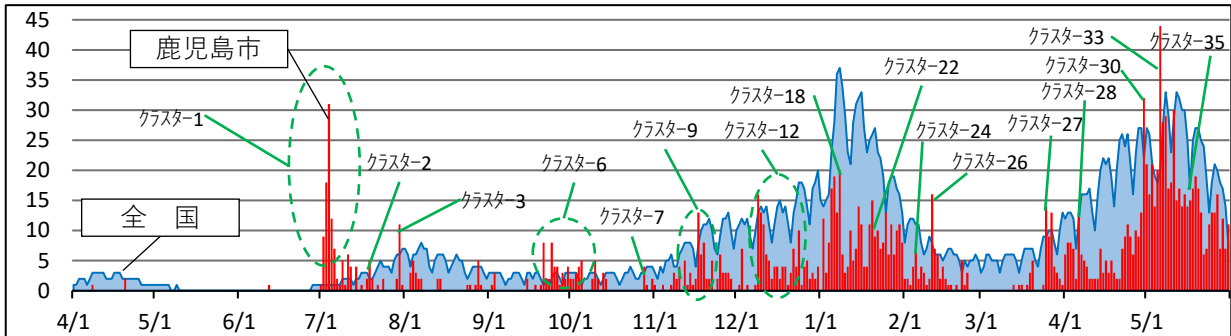


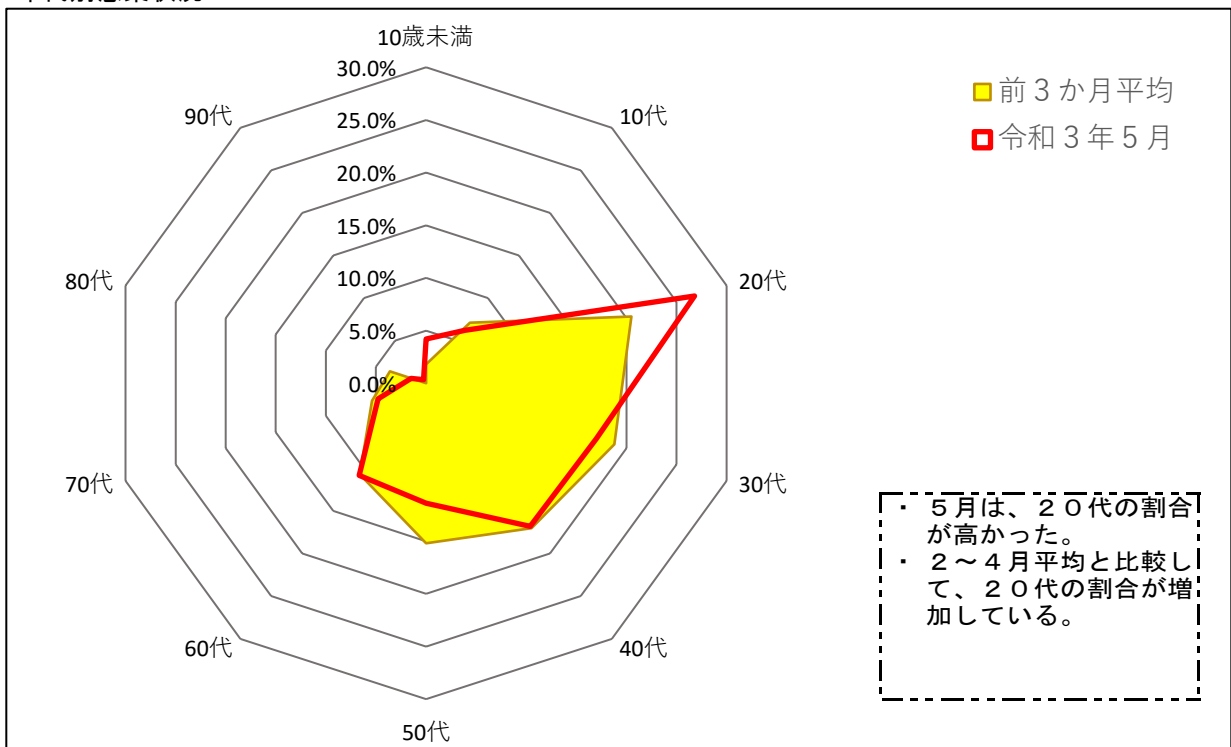
新型コロナウイルス 感染状況まとめ (令和3年5月分) ※暫定版

1 感染者数の推移



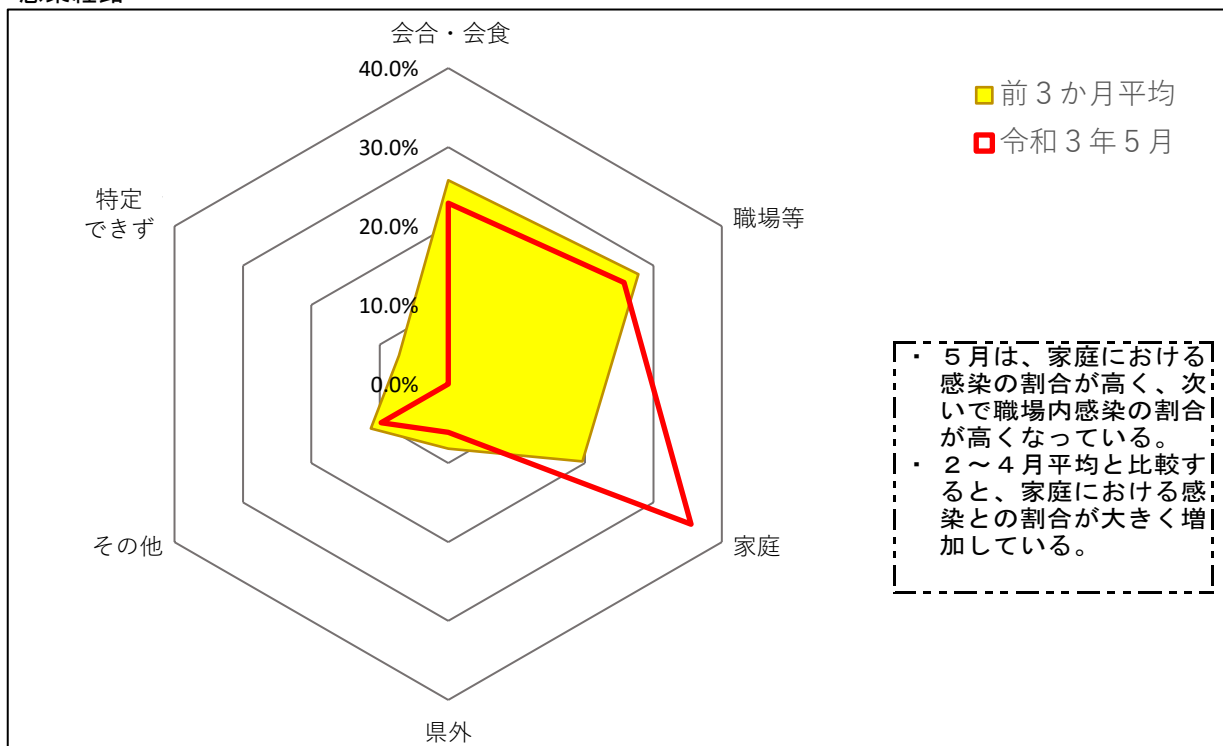
※全国の感染者数は鹿児島市の人口規模に換算

2 年代別感染状況



	令和3年5月		前3か月平均		増減	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
感染者総数	518		112		+ 406	
10歳未満	22	4.2%	2	1.8%	+ 20	+ 2.4
10代	32	6.2%	8	7.1%	+ 24	△ 0.9
20代	139	26.8%	23	20.5%	+ 116	+ 6.3
30代	88	17.0%	21	18.8%	+ 67	△ 1.8
40代	87	16.8%	19	17.0%	+ 68	△ 0.2
50代	59	11.4%	17	15.2%	+ 42	△ 3.8
60代	56	10.8%	12	10.7%	+ 44	+ 0.1
70代	25	4.8%	6	5.4%	+ 19	△ 0.6
80代	8	1.5%	4	3.6%	+ 4	△ 2.1
90代	2	0.4%	0	0.0%	+ 2	+ 0.4

3 感染経路



	令和3年5月		前3か月平均		増減	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
感染者総数	358		97		+ 261	
会合・会食	82	22.9%	25	25.8%	+ 57	△ 2.9
職場等	92	25.7%	27	27.8%	+ 65	△ 2.1
家庭	127	35.5%	19	19.6%	+ 108	+ 15.9
県外	22	6.1%	8	8.2%	+ 14	△ 2.1
その他	35	9.8%	11	11.3%	+ 24	△ 1.5
特定できず	0	0.0%	7	7.2%	△ 7	△ 7.2

※調査中は含まず

4 感染状況

- 5月は感染者が毎日発生する状況が続き、特にゴールデンウィークを含む上旬は20～30名程度の発生が続いた。7日にはこれまでの最高である42名の感染者発表を行った。
- 上旬には、会合における県内33例目、中旬には、児童福祉施設における県内35例目のクラスターが発生した。
- 年代別に見ると、20代の割合が高くなっており、ついで30代の割合が高くなっている。
- 感染経路は、家庭における感染の割合が高くなっている。

5 感染状況から見る注意点

- 5月の感染経路
5月は会合・会食や職場での感染が広まり、それが家庭に持ち込まれ、家庭内感染につながった事例が多数ありました。
- 場面に応じた感染対策
 - ① 飲食の場面では、換気やアクリル板の設置など感染対策をしているお店を選びましょう。お店選びが大切です。そして、お店の感染対策に協力をお願いします。感染対策に協力的でない人がいる場合は、お店を出ることも選択肢です。少人数・短時間で、なるべく普段一緒にいる人と。食するときだけマスクを外し、会話の時はマスクを着用しましょう。
 - ② 職場では、休憩室や更衣室、洗面所、喫煙所など居場所が切り替わった時が要注意です。飲食の際は静かに、換気を十分に、おしゃべりはマスクをして短く、をお願いします。
 - ③ 家庭では、風邪のような症状が出たら、医療機関へ連絡のうえ早めに受診をしてください。家庭内では、なかなかマスク着用は徹底できないかもしれませんが、症状がある家族とは部屋を分けて、お世話は限られた人が行き、接触は短くしましょう。

※感染者総数が10件以下の場合は翌月にまとめて公表